

平成28年度 長野県地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	信濃大町駅開業100周年記念事業
事業主体 (連絡先)	信濃大町駅開業100周年記念事業実行委員会 (大町市総務部情報交通課交通政策係 TEL0261-85-0070)
事業区分	(6)エ 商業の振興 (7) その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,152,523円 (うち支援金: 563,000円)

事業内容

本年開業100周年を迎える信濃大町駅を地域一体となって祝い、同じく長い歴史を有する若一王子神社例祭に合わせて記念事業を実施。JRとの連携による記念列車の運行も、地域が行う事業と一体となった取り組みが行える時刻設定とした。

【主な事業】

- 記念式典
- 屋外ステージイベント (大町岳陽高校吹奏楽部演奏、信濃大町駅及び王子神社例祭関係の写真パネル展示、大町黒豚汁及び地酒のふるまい等)
- 記念列車の運行



【屋外イベント】

【目標・ねらい】

- ①信濃大町駅開業100周年の周知
- ②若一王子神社例祭の周知
- ③イベント等による集客

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①信濃大町駅開業100周年の周知
JR記念列車との連携、メディア等への情報提供、広報・チラシ等により、市内外への周知が図られた。
- ②若一王子神社例祭の周知
信濃大町駅開業100周年事業との開催により、こども流鏑馬などの行事の周知が図られた。
- ③イベント等による集客
大町岳陽高校吹奏楽部の演奏や、早春賦などの合唱、過去の大町駅及び周辺と、若一王子神社例祭に関する写真のパネル展示、大町特産の黒豚汁や地酒のふるまいなどで多くの集客ができた。

※自己評価【A】

【理由】
当初の参加見込人数1,000人を超える約1,500人の参加があり、広くPRができた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

信濃大町駅が開業100周年を記念して実施した事業であるが、若一王子神社の例祭と同日開催したことによる相乗効果は確実にあったと考えている。また、大町黒豚を使用した豚汁や、地元酒造の地酒など大町の特産を活用することで、さらに商業観光振興の再生が図られることから、今後も信濃大町駅の周年事業などを他の地域行事と組み合わせて展開し、地域の活力の創生に繋げていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
 「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
 「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある